

第5回 オリエン트의統一

1 オリエン트의統一

- ・北メソポタミアに成立した（ ）は、鉄器と戦車によって強力な軍事国家となり、前 700 年ころに、メソポタミアとエジプトを支配下においた。
→史上初めて（ ）し、最初の世界帝国となった。

☆アッシリア王国（前 2000 年ころ～前 612 年）

都…アッシュル→（ ） ※現在のイラク北部

- ・全国に属州を置き、駅伝制によって広大な領土を支配した。
- ◆（ ）（在位 前 668～前 627 年）
- ・アッシリアの最盛期の王で、都のニネヴェに大図書館を建設した。



アッシュルバニパル王
世界最初の文字が読める
王であった。ライオン狩りの
レリーフは圧巻。

2 4王国分立

- ・しかし強制移住や重税などアッシリアの残虐な統治は、諸民族の反乱をまねいた。
→前 612 年に新バビロニアとメディアに滅ぼされ、（ ）となった。

☆（ ）（末期王朝：第 26 王朝）（前 664～前 525 年）

- ・エジプトでは新王国後に黒人のクシュ王国が進出していたが、アッシリアの侵攻により南下した。アッシリアの崩壊後に末期王朝が成立した。



リディアの金貨
エレクトラムといって、金
と銀が自然状態で混ざっ
たもの。日本で見るなら、
日本橋の貨幣美術館が
授業で。

☆（ ）（リュディア）（前 650 年ころ～前 546 年）

都…（ ） ※現在のトルコ西部

- ・アナトリア半島に成立し、世界最古の（ ）を使用した。

☆（ ）（前 8 世紀末～前 550 年）

都…エクバタナ

- ・インド=ヨーロッパ語系の（ ）が建国した。

☆（ ）（前 625～前 539 年）

都…（ ）

- ◆（ ）（在位 前 604～前 562 年）
- ・セム語系のカルデア人がメソポタミアに建国した。
- ・（ ）を滅ぼし、（ ）を行った。



イシュタル門
バビロンにあった門で、ベ
ルリンのペルガモン博物
館に復元されている。タイ
ルは本物。動物のレリー
フが多く、非常に美しい。



3 オリエントの再統一

☆ () (前 550～前 330 年)

都… () ※現在のイラン西南部。

◆ () (在位 前 550～前 529 年)

・イラン人の国家でメディアを滅ぼして独立し、リディア、新バビロニアも滅ぼした。

→バビロンを征服した際に、ヘブライ人を () から解放した。

・アッシリアの失敗に学び、支配下の民族の宗教や文化を尊重する政策を行った。

◆カンビュセス 2 世 (在位 前 530～前 522 年)

・前 525 年、エジプトを征服して、 () に成功した。

◆ () (在位 前 521～前 486 年)

・アケメネス朝は最盛期をむかえ、新都 () を建設した。

・広大な領土を州に分けて、 () という知事を派遣して統治した。

→知事を監視するため、「 」・「 」という監察官を派遣した。

・公道の「 」を建設し、 () を整備した。

※アナトリア半島のサルデスから都の () まで約 2500 km。

・服属したフェニキア人やアラム人の交易を保護し、金貨や銀貨を発行した。

・前 500 年以降、ギリシアの征服をねらって () を起こした。



キュロス2世

メディアの支配から独立した。キュロス大王とも呼ばれ、『旧約聖書』ではメシアのひとりと考えられている。かなりいいひと。



ダレイオス1世

最近の研究では、キュロスとは血のつながりがなく、王朝を篡奪した人物と考えられている。ただし名君であることは間違いない。



ペルセポリスの廃墟

政治の中心はスサであり、ここは新年の儀式などに使用したと考えられている。アレクサンドロス大王の東方遠征の際、火をかけられて廃墟となった。

4 アケメネス朝の文化

・アケメネス朝では () が信じられていた。

・最高神 () や暗黒の神 () など、この世界は善と悪の対立によって成り立っていると考えた (善悪二元論)。

・ ()、天国と地獄など、ユダヤ教やキリスト教へ影響を与えた。

・イラン人はペルシア語を用いたが、公用語としては () などを使用した。

・楔形文字の一種であるペルシア文字で書かれたペルセポリス碑文は、ドイツのグローテフェントによって研究され、楔形文字解読の手がかりとなった。

・ベヒストゥーン碑文というダレイオス 1 世を讃える碑文が岸壁に刻まれた。

→イギリスの () が発見し、楔形文字の解読に成功した。



アフラ=マズダ?

ゾロアスター教の最高神 (光明神) で、善と悪を分け、世界の終末の日に両者を裁く存在である。実は日本でも信仰されている。

